

# C型肝炎治療薬の使用と 今後求められる新薬像

●日 時：平成27年9月30日(水) 12:00~15:15

●聴講料：1名につき 47,500円(消費税抜、資料付)

●会 場：[東京・五反田] 日幸五反田ビル8F

[1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき42,500円(税抜)]

[大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

詳しくはお問い合わせください

## 1部 C型肝炎治療薬の使用実態と今後求める薬剤プロファイル

【12:00~13:30】

～最近上市された新薬も含めた～

埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科 教授 診療部長 持田 智 氏

【講座主旨】 C型肝炎はウイルスが1989年に発見され、わが国ではインターフェロン(IFN)治療が1992年に開始された。しかし、ウイルスのライフサイクルに干渉する直接作用性抗ウイルス薬が(direct-acting antiviral agent : DAA)が登場し、2014年には経口薬のみのIFNフリーの治療が可能になり、2015年には事実上IFN治療は、その幕を下ろした。現在、NS3/4Aプロテアーゼ阻害薬、NS5A阻害薬および核酸型NS5B阻害薬が用いられ、genotype 1b, 2a, 2bの何れでも、ほぼ全例でウイルス排除が可能になっている。しかし、肝・腎機能低下例では適応に制限があること、併用薬の制限があること、薬価が高額であることなどが問題となっている。本講演ではC型肝炎治療の歴史の変遷の中で、残された課題を論じることとする。

### I. C型肝炎ウイルス(HCV)の特性と感染例の病態

### II. 抗ウイルス療法の歴史の変遷

1. IFN, Peg-IFN単独療法
2. リバビリン
3. DAAs

### III. DAAによるIFNフリー治療の現状と今後の展望

### IV. DAA治療の問題点

1. 耐性ウイルス
2. 適応範囲と副作用
3. 禁忌, 注意併用薬
4. 薬価

### V. 今後の課題

1. ウイルス排除後の肝発癌
2. ウイルス排除後の肝予備能

## 2部 C型肝炎治療における医療経済評価

【13:45~15:15】

クレコンメディカルアセスメント(株) ダイレクター 井上 幸恵 氏

【講座主旨】 現在、医療経済評価の政策利用に関する議論が進められていますが、今後は医薬品のプロダクトライフサイクルと医療経済評価の一体化を目指す企業戦略が必要であると考えられます。本講座ではC型肝炎治療薬の価値を医療経済学的に評価し、医療経済評価の基本的な用語および考え方について解説します。さらに、実際の分析事例を用いて医療経済分析資料の読み方とその解釈について理解を深めます。最後に、医療経済学的エビデンスを活用したマーケット戦略の可能性についても提案します。

### I. C型肝炎治療薬の価値の定義

- ・ C型肝炎治療薬の臨床的有用性
- ・ C型肝炎治療薬の医療経済学的有用性

### II. 医療経済評価に関する最近の動向

- ・ 日本における動向
- ・ 海外における動向

### III. 医療経済評価の基礎

- ・ 医療経済評価およびHTAの定義
- ・ 医療経済評価の主な分析手法について
- ・ 質調整生存年(QALY)とは
- ・ 効用値の評価方法
- ・ 分析モデルの説明(ディシジョンツリー・マルコフモデルなど)
- ・ 費用対効果の考え方(増分費用効果比(ICER)について)
- ・ 感度分析

### IV. C型肝炎治療薬の費用効果分析

- ・ 医療経済分析資料の読み方のポイントと解釈(先行研究を用いて)
- ・ 医療経済学的エビデンスの構築方法

「C型肝炎」 セミナー申込書 No.509104 9/30

【講師紹介割引 30,000円(税抜)】

会社名	事業所・事業部	講師からの紹介として、1名につき30,000円(税抜)でご受講できます。2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。お申し込み後はキャンセルできませんのでご注意ください。申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りします。	
住所	〒	ご記入いただいた個人情報は、セミナーの受付・運営や、今後のご案内のために利用いたします(セミナー講師へもお知らせいたします)。個人情報の詳しい取り扱いにつきましては、宛名の用紙、又は	
TEL	FAX	氏名(フリガナ)	E-mail
所属部課			
受講者1			
受講者2			

今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください)

〔 郵送(宅配便)・FAX・e-mail 〕


**技術情報協会**

TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080